

平成二十一年二月六日提出
質問第一〇四号

泥酔により負傷した海上自衛隊員が巻き起こした騒動についての防衛省の調査に関する質問主意書

提出者 鈴木宗男

泥酔により負傷した海上自衛隊員が巻き起こした騒動についての防衛省の調査に関する質問主

意書

「政府答弁書」（内閣衆質一七〇第三五二号）を踏まえ、質問する。

一 昨年十月十六日、東京都小笠原村の海上自衛隊硫黄島航空基地に勤務する一等海曹（以下、「一等海曹」という。）が、新入隊員の歓迎会等で内規を超える量の酒を飲んで泥酔し、転倒してケガをしたことを受け、翌十七日、同基地からのSOS信号を受けた海上自衛隊厚木基地よりP3C哨戒機が出動し、「二等海曹」を同基地に搬送し、東京都世田谷区の自衛隊病院に入院させる騒動があった。「政府答弁書」では、「現在、事実関係の調査を行っているところであり、当該調査結果に基づいて関係者を処分する等、厳正に対処したいと考えており、現時点においては、関係者の処分を行っていない。」との答弁がなされ、「政府答弁書」が閣議決定された昨年十二月二十六日の時点では、「二等海曹」が起こした騒動についての防衛省の調査（以下、「調査」という。）は終了しておらず、「二等海曹」を含め関係者に対する処分は行われていないことが明らかにされているが、本年二月六日現在における「調査」の進捗状況並びに「二等海曹」を含め関係者に対する処分はどの様になっているか。「調査」は終了しているか。

二 一で、終了しているのなら、「調査」によりどのような結果が出されたか、また「一等海曹」を含め関係者にどのような処分が下され、更にそれらについて防衛省としてどのような説明を国民に行ったのか説明されたい。

三 一で、未だ終了していないのなら、それはなぜか。騒動から既に四ヶ月近くもの時間が経過している今、未だ「調査」が終わらない理由を説明されたい。

四 「一等海曹」が起こした騒動の様な不祥事に対しては、それが風化する前に迅速に事実関係を調べ、関係者に処分を下すことが、再発防止を図る上で何より肝要であると考えるところ、一で、未だ終了していないのなら、防衛省としていつ頃までに「調査」を終え、「一等海曹」を含め関係者に処分を下す考えでいるのか説明されたい。

右質問する。